

市政情報

求人・募集
発表・鑑賞

案内
公民館

中央図書館

ごみ
カレンダー

セミナー
スポーツ

健康

相談の案内

福祉
高齢者

子育て

コラム

ニュース



1/8 新春恒例の消防出初式 川西北小学校と文化会館で開催

消防職・団員とガールスカウト合わせて約450人と消防車両が進行した後、市長などが観閲。式典では、優良消防職・団員や地域防災へ貢献した消防団(部)に対し、県知事や市長、消防長、消防団長から表彰状が授与されました。



1/17 災害時の初動対応に活用 市役所で貸与式

災害時に役立ててほしいと、ダイハツ工業(株)から災害初動支援車2台が貸与されました。同車のうち1台に搭載されているコンテナには、発電機や投光器、ジャッキなど、約20種の資機材が装備されています。



12/22 防災ネットワークを強化 若い力で災害時には迅速な支援活動

ふれあいプラザで(一社)川西青年会議所と(社福)市社会福祉協議会との災害時相互協力協定締結式が行われました。同協定では、災害時の支援活動はもちろん、平時の備えに関する共通事項などが定められています。



1/11 子どもの健全育成のために寄付 ふるさとづくり寄附金への協力に感謝状

(一社)川西建設協会が「川西市ふるさとづくり寄附金」として、チャリティーゴルフの収益金約10万円を寄付。市長から感謝状が贈られました。子どもの健全な育成のために役立ててほしいとのことです。



12/20 マナーと安全意識を向上 高校生約900人と保護者、地域の人が参加

県立川西明峰高校で自転車安全運転講演会が開催されました。川西警察署員による講演のあと、シミュレーターを使って安全運転ができているか確認。フォーラムでは講演の感想や高校生の本音など、さまざまな意見が出されました。



12/18 救命の輪を広める 120人以上が学ぶ大規模救命講習会

アステホールで「Push! Push! Push! ひろめよう救命の輪 in かわにし」が開催されました。10~68歳の126人が参加。参加者は、胸骨圧迫トレーニングツールを使って、心肺蘇生法とAEDの使用法を学びました。



1/8 こまで日本昔話を実演 親子連れなど約60人がこま回しを体験

郷土館にあるアトリエ平通で、2,000個以上のこまを所有する枇杷さん夫婦が、「からくりこま」や「鳴りこま」など約60種類のさまざまなこまを披露。

大きなこまの中から小さなこまが飛び出す「飛び出しこま」や、一寸法師や桃太郎をモチーフに、こまを使いながら物語を聞かせる実演に、子どもたちは興味津々で身を乗り出していました。



1/13 キセラ川西と黒川地区をつなぐ 移植への思いなどを語ったトークイベントも実施

日本一の里山といわれる市北部の黒川地区が協力し、2年以上の歳月をかけて準備を進めてきた、市南部のキセラ川西への移植プロジェクト。同地区を象徴する、台場クヌギの掘り取りイベントが行われました。イベントにはプロジェクトを監修するプラントハンターの西畠清順さんも参加。キセラ川西近隣の保育所の児童約30人も集まり、自分たちのまちにやってくる木へ歓迎の思いを込めて作業を見守りました。



12/22 約60年ぶりに一新 市民憲章 1月1日付けで公示

市民団体など、各分野で活躍する皆さんに関わってもらい、さまざまな思いをまとめた市民憲章が、市長から議会に披露されました。

幸せを実感できるまちの実現をめざして、市民一人ひとりがそれぞれの立場で考え、行動するための合言葉。市を思うからこそ出てくる、たくさんの願いが込められています。

現在、同憲章は市役所1階正面案内横に掲示しています。



1/9 旧交を温める新成人 文化会館での成人式に859人が参加

今年、成人になったのは1,498人。式典開始前には、市を縦断する能勢電鉄を舞台とした市のPR動画「KAWANISHI DINNER」が上映されました。

また、市在住のアーティスト「TeN」さんが出演し、新成人のために作った新曲「翼」を初披露。イベント最後の抽選会では、ダイハツ工業(株)など協賛によるプレゼントが贈られ、終了後には全員に三ツ矢サイダーが手渡されました。

